



親子で参加・つどいの広場（生涯学習館）

議会だより

第169号

2013年（平成25年）7月26日発行

大 上 集

6月定例会（6月3日～18日）

- 駅前用地利活用検討委員会を設置…………… 2
- 観光・ごみ処理広域化で「部」を増設……… 4
- 職員給与の削減…………… 5
- 町政のここが聞きたい 一般質問… 8～11
- 平成24年度政務調査費収支報告 …… 12
- 5月18日議会報告会開催結果…………… 13～15

6月定例会

(6月3日~18日)

- 昨年11月に購入した「駅前用地」利活用検討委員会を設置、補正予算では関連した調査委託料116万円も合わせ可決した。
- 観光・ごみ処理広域化に本格的に対応するため「部」を増やし4部体制にした。

大磯駅前用地利活用検討委員会を

町長附属機関に位置づけ

大磯駅前用地の利活用を調査・審議する機関として、「大磯駅前用地利活用検討委員会」を設置し、町長の附属機関に加えるもの。

検討委員は都市計画の専門知識を有する方、地元地区代表、町自転車等駐車対策協議会、地域振興団体、関係行政機関、公募町民等12名以内を予定。あわせて委員報酬を定める。7月1日から施行。

主な質疑

問 大磯町全体のビジョンがはっきりしていない中で、利活用の意見を聞くということはどうなのか。

答 まちづくり基本計画、景観計画、バリ

アフリー計画などを踏まえた中で、どうしていくか検討していただく。

問 すでに自転車等駐車対策協議会の中では、施設規模や進入経路等を含め協議がされているが、利活用検討委員会と自転車等対策協議会との交換の場はどう考えているか。

答 利活用検討委員会に、駐車場対策協議会のメンバー1名を加えているので、交えた中で審議する。

問 ワークショップや説明会、アンケート調査などで得た町民の意見を踏まえて建

議していくが、具体的にどうまとめるか。

答 7月からワークショップ・アンケート調査・地元説明会を始めていき、意見を踏まえて8月から検討委員会で判断していく。自転車駐車場の場所は他の利活用より先行して意見をいただきたいと考える。

問 町民参加で色々な意見が出ると思うが、町は予算を組めるのか。

答 工事費の算出なり、町民からの意見を調査し、その結果を検討委員会に判断していただく。

問 委員構成の中で、その他町長が必要と認める者2名とは、どのような方か。

答 まちづくり専門の方や景観専門の方を候補と考えている。

問 大磯町民のために生かす。さすが大磯の駅前だと言われるような人選をし、今までとは違うという検討委員会でありたい。大磯の今後が

かっている委員会と考えるが。

答 みんな大磯に着くとほっとする。そういう思いは残していきたい。皆さんの意見を聞きながら、自然を壊さないでやるものやっていきたい。

全会一致で可決



25年度6月補正予算

一般会計

1,004万円増額
(1万円以下は四捨五入)

主な内容

- 国府小学校トイレ改修事業補助金2千439万円の減額
- 故横溝千鶴子氏の遺贈による寄附金3千273万円の増額
- 財政調整基金積立金5千658万円の増額
- 駅前用地利活用検討委員会の委員報酬36万円及び調査委託料116万円
- 川尻公園用地購入費2千165万円の増額

主な質疑

故横溝千鶴子氏の寄附

問 維持管理に関して、現金の寄附は基金をつくり、そのために支出をしていくのが普通だが、財政調整基金に積み立てる意図は。

答 利用目的が決まれば、改修費に使いたい。残った分は既存の横溝千鶴子氏の二つの基金に積み立てるか、新たな基金をつくり積み立てる考えである。

問 用途地域上、利活用が限られるが。また、人件費が発生してくるのか。

答 人件費も合わせ利活用を検討していく。

駅前用地利活用・調査委託料

問 調査委託料116万円

の内容は。

答 ワークショップやアンケート等で町民から受けた意見・提案等を踏まえ、利活用検討委員会で協議する資料として、イメージ図等の作成を行うもの。また、委託先からアドバイザーの派遣もある。

川尻公園用地取得

問 川尻公園の面積と今までの賃借料は。

答 面積は約345坪。賃借料は年間約30万円。

排水問題

問 排水問題が長い問題になってきている。道路や排水計画、川尻広場と川尻公園との考えはあるのか。



不動川河口にある川尻公園

トイレの改修等も含め、順次整備したい。川尻広場は県から借りており、整備計画は持っていない。

問 道路や排水が現状のままでは、地元より要望が出る可能性もある。計画的なもの、今後しっかりしてほしいが。

答 不動川の改修計画もあると聞いており、そうした中で整備をしていきたい。

全会一致で可決

国府小学校トイレ改修工事

洋式トイレを増設へ

国府小学校校舎は築20年を経過し、以前からトイレの臭いの問題、床・天井・内壁の老朽化、和式と洋式の割合が生活習慣に合わない等の問題があった。

問 体育館外部の既存浄化槽の撤去及び公共下水道接続とあるが、体育館のトイレは使用できるのか。

答 一時的に使用できなくなるが、期間を短くする。

5月2日に電子入札を行い、契約先は平塚市の匠建設㈱、請負金額は5千666万1千円(税抜き)、落札率は85%だった。

スポーツ開放で野球やサッカー、夏休み中はプール開放があるが、工事の安全は確保されるか。

答 浄化槽撤去時は体育館入口が現場の入口となる。警備員の配置や現場を囲む等安全対策をしていく。

主な質疑

工事の請負は匠建設だが、工事監理の会社はどこか。

答 実施設計と設計監

全会一致で可決

観光・ごみ処理広域化で「部」を増設 4部体制へ

部等設置条例を改正

神奈川県から認定を

受けた「新たな観光の核づくり認定事業」の推進や、1市2町によるごみ処理広域化の本格スタートに対応するため、現行の「建設経済部」を「都市建設部」と「産業環境部」に再編する。また、必要な規定の改正も行う。

施行は7月1日。

主な質疑

問 現在の組織では確かに仕事が多いと思うが、3部にしたときに4部必要と考えなかつたのか。

答 昨年5月にフラット制からピラミッドの部長制に変えた際に検討したが、部は少なくしたい考えで

3部にした。

当初からかなりの業務量があると見越していたが、ある程度検証しながら改正をすることになった。

問 仕事が増えるというが、職員数に影響はないか。

答 担当部署では、すでに4月から1名多く配置している。全体では、職員採用計画の中で一般職を増やし、現業職員は不補充とし、仕事量に対応している。

問 人件費は増えるか。

答 4月に担当参事として位置づけているので、増えない。

問 3部制にする際、事務量の調査をする

と答弁があつたが、完璧に終わったのか。

答 全体的な事務量調査を行い、今回の参考にした。

問 これから観光の推進で仕事が増えると思う。

答 産業観光課の人数を増やしたというが、この人数で十分か。

答 観光事業ではアクションプランを民間と一緒に策定中。観光担当主幹を置き人数は増やしたが、具体的な動きの中で、人数の再検証も必要と考えている。

全会一致で可決



観光の核づくり担当窓口

4部に合わせ議会も条例改正

大磯町議会委員会条例で規定されている常任委員会の所管事項を、町の機構に合わせて改正した。

都市建設部、経済環境部ともに総務建設常任委員会の所管となる。

全会一致で可決

事業者のごみ処理手数料を改正

1市2町ごみ処理広域化により、本町の一般廃棄物が10月から平塚市で処理される。

それに伴い事業活動等により排出される一般廃棄物について、平塚市のごみ処理手数料と均衡を図るため、金額の見直しを行うもの。

主な質疑

問 料金改定で現状よりプラスになるのか。

答 年間で370万〜380万円程度の収入の増が見込まれる。

問 10キ口150円を220円と変えるが、この料金は平塚市に入るのか。大磯町のメリットは。

答 平塚市に直接搬入されるものは平塚市

に、町環境美化センターに搬入されるものは町の収入となる。平塚市の収入分は後で平塚市に払う町の負担金から差引かれるため、金銭的な差はないと考えている。

問 町環境美化センターの焼却炉は10月1日から稼働しないが、町に搬入された場合、仮置き場はあるのか。

答 現在ある焼却灰処理施設のスペース活用を考えている。各事業所、許可業者へは昨年8月から説明している。町搬入業者にも周知徹底していく。

全会一致で可決

職員の給料月額を来年3月まで引き下げ

平均4%・総額約3千470万円を減額 6対5で可決

国は厳しい財政状況や東日本大震災への対処の必要性から、2カ年、国家公務員の給与を削減している。

国に準じた削減措置を講ずる要請を受け、町は総合的に判断し、7月から来年の3月まで町職員の給与カットをする内容である。

質疑は5名の議員が14問、討論は5名が行った。

主な質疑

問 総合的に判断したというが、具体的に何をどのように考え、議案を出したのか。

答 国の公務員給与削減の趣旨に賛同している。

昨年の12月議会で

町民税の均等割りや500円ずつ値上げした。町民の協力に合わせた。

普通地方交付税が5千800万円削減見込みのため、対処が必要と考えたため。

問 地方は国の6倍の定数削減を行っているが、人件費にかこつけて交付税の削減は納得できないが、どうか。

納得ができないため、地方6団体として国に抗議している。

問 職員は削減に納得したと考えていいのか。

国の意向や町の考えを2回説明した。

えを2回説明した。

表面上は理解をいただいたと考える。

問 町長・副町長・教育長の給与カットは、

すでに給料は半額となっており、これ以上は削減できない。

問 県下での町の給与水準は。ラスパイルス指数は。

上から9番目、下から6番目である。ラスパイルス指数は96.3だが、国家公務員の給与削減で104に上がった。

問 国と地方の関係は

あめとむち。本当にこれでいい、しかたがないと町長は考えているのか。

えを2回説明した。

答 事務担当がそういう趣旨で町長に提案し、議案を上程した。

反対討論

● 国のやり方に怒りを禁じえない。公務員給与削減で職員の生活設計が狂うだけでなく、経済のマイナス効果につながる。

● 国からの押し付けで職員給与を減らすのは地方分権にそぐわない。平塚市も二宮町もしないのになぜ大磯町だけなのか、理解できない。

● 地域経済の活性化が喫緊の課題と国が言うのであれば、給料の引き上げでなければならぬ。町ではすでにかなりの削減しており、勤労意欲にかかわる。

全体の減額見込額 (262人)

		減額される額 (全体)
1カ月分	給料	2,832,593円
	地域手当	90,136円
	管理職手当	210,554円
1カ月当たり		3,133,283円
7月～翌3月まで (9カ月間の合計)		28,199,547円
期末勤勉手当 (12月支給分)		6,496,657円
減額される額の合計		34,696,204円

給料表 (1) の職員 (一般職232人)

職務の級・主な職	対象者数	減額率	減額される額 (1人当りの平均月額)
1級 主事補	16人	2%	3,654円
2級 主事	48人	2%	4,228円
3級 主任主事	49人	3%	8,843円
4級 係長、主査	35人	3%	10,393円
5級 副課長、副主幹	33人	4%	16,879円
6級 課長、主幹、技幹	42人	5%	24,061円
7級 部長、参事	9人	5%	26,091円

※その他、給料表 (2) の職員 (現業職20人) 及び町立幼稚園の教育職員 (10人) は別表で規定。

賛成討論

○ 総務大臣・新藤義孝氏は全国町村議会議長にも削減の要請書簡を送った。日本再生をこめた自公政権の閣議決定は受け止める。

○ 国の地方統治のやり方はこういうもの。常套手段に対し、こちらが反発してもの申すのは難しいことは理解する必要がある。

賛成多数で可決

継続費・繰越明許費・事故繰越し報告

1万円以下は四捨五入

一般会計継続費

○大磯小学校体育館耐震改修事業の監理委託料及び工事請負費の残額を25年度に繰り越すもの。

1千596万円

※継続費とは、数年度に渡り執行する事業の経費の総額と年割額を定め、支出することができる制度。

一般会計繰越明許費

○自転車駐車場整備事業・設計委託料

224万円

○道水路維持管理整備事業・調査委託料

100万円

○幹線30号線整備事業・工事請負費

1千450万円

○幹線12号線整備事業・工事請負費

300万円

○国府本郷西小磯1号線整備事業・工事請負費

8千865万円

○月京1号線整備事業・工事請負費

123万円

○国府小学校改修事業・監理委託料・工事請負費

7千230万円

※繰越明許費とは、年度内に予算の支出が終わらない場合、翌年度に繰り越して使用できる制度。

一般会計事故繰越し

○狭あい道路整備事業修繕料85万円・工事請負費1千34万円・

土地購入費304万円・補償費255万円

○幹線21号線整備事業・負担金 320万円

○国府本郷月京1号線整備事業・負担金 349万円

○国府本郷西小磯1号線整備事業・工事請負費 766万円

主な質疑

問 国府本郷西小磯1号線整備事業の事故繰越しの理由は。

答 良質な土の調達に不測の日数を要したため。

問 工期延長は天災事変や、やむを得ない事由とある。町のチェックが甘いのでは。

答 町も十分に反省している。工期の遵守は今まで以上に指導・監督をしていく。



国府本郷西小磯1号線(マリア道)拡幅部分

下水道事業特別会計事故繰越し

○公共下水道整備事業雨水・汚水枝管工事請負費 4千978万円
汚水枝管工事請負費 2千736万円

※事故繰越しとは、年度内に支出の契約をしたが避けがたい事故のため、支出できなかったものを翌年度に繰り越して使用する制度。

消防団第10分団に小型動力ポンプ付積載車を配備

主な質疑

問 分団の車両の更新状況は。

町消防団第10分団の黒岩・西久保地区の消防車両は、昭和61年に配備され、今年で27年を経過する。

答 12分団のうち5つの分団が更新済みで、今回は6番目となる。

全会一致で可決



第10分団に配備される同車種

暴風雨による事故の損害賠償

専決処分を承認

4月6日から7日にかけての暴風雨により、町が所有・管理する西小磯の緑地のクヌギの木が倒れ、被害者のフェンス及び建物の壁を損壊させた。賠償額は、18万9千円。

全国町村会総合賠償

補償保険制度の対象となり、後日全額が町に補填される。

主な質疑

問 倒木した木は、わかつていけば伐採していたような木だったのか。

答 確認できていれば早く処分すべきだったと認識している。

問 町の山が非常に荒れている状況をどう考えるか。

答 職員が巡回し、要望等に対応している。

問 しつかりした体制で管理しないと、損害賠償が増えることになる。計画的に実施する考えは。

答 計画を立てて見回しする。

問 以前、県が管理している場所で倒木があったこともある。

町の職員だけでは回りにきれない、政策的に考えていかなければならないと思うが。

答 町職員だけでは難しい面がある。地区に協力を仰ぐ等、色々な方法を検討していく。

全会一致で承認

国民健康保険税条例の一部改正

専決処分を承認

後期高齢者医療制度が5年経過し、国民健康保険と後期高齢者医療制度に分かれた世帯の負担軽減の期限が切れることになっていた。

しかし、地方税法で引き続き負担軽減を図ることになり、4月1日から施行するため、町は専決処分を行った。

主な質疑

問 国保加入者の負担が増えることはないか。また軽減世帯数は。

答 負担は少し軽くなる。軽減世帯数は600世帯である。

全会一致で承認

賛否結果

議案番号	議案	議員名 (議席順)														結果	掲載ページ番号		
		奥津勝子	二宮加寿子	土橋秀雄	三澤龍夫	片野哲生	竹内恵美子	高橋富美子	鈴木京子	高橋英俊	吉川重雄	関威國	坂田よう子	清水弘子	渡辺順子				
28	専決処分の承認を求めることについて(大磯町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	7
29	専決処分の承認を求めることについて(損害賠償の額を定めることについて)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	7
30	大磯町部等設置条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	4
31	大磯町附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	2
32	大磯町職員の給与に関する条例及び大磯町立幼稚園の教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	早	○	退	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	可決	5
33	大磯町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例	○	○	早	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	4
34	工事請負契約の締結について(国府小学校トイレ等改修工事)	○	○	早	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	3
35	財産の取得について(小型動力ポンプ付積載車購入)	○	○	早	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	6
36	平成25年度大磯町一般会計補正予算(第1号)	○	○	早	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	3
37	大磯町議会委員会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	4

○は賛成 ●は反対 早は早退 退は退席 一は議長が賛否に加わっていない場合
 諮問5「人権擁護委員の候補者を推薦することについて」は、議案撤回のため審議せず

町政のここが聞きたい

一般質問

一般質問は、6月10・11日に7人の議員から16問ありました。

質問と答弁の内容を要約してお知らせします。

詳細は会議録・ホームページ・DVD（図書館貸出）をご利用ください。

【文責は本人】

二宮 加寿子

小中学校や適応指導教室に、心のスキルアップ教育を導入しては

答 子どもたちの実態に合わせて

取り組みができるよう、図っていく

問 うつ病治療に有効

な認知行動療法は、保険適用で、カウンセリングを受けることができる体制。心の健康づくりを教育の場でも活用してはいいかがか。

を考えている。

療法の考えを教育に適

町長 町はいま「おあ

しす24健康おおいぞ」のテーマとして「きょうからできる心の健康づくり」で講話をしている。7月発行の「おあしす新聞」5号で、「気にしてはまずか、心の健康」と題し掲載。

教育長 学校、教育研究所のスクールカウンセラー、臨床心理士による相談では、この認知行動療法を指導している。学校、園への巡回相談において、療法的な指導も行っている。日常生活における予防的な対処にも効果が期待できることから、スポーツ健康課で実施する研修会の活用や、臨床心理士の教員への指導法の研修も進めていく。

教育長 心のスキルアップ教育も、子どもたちの実態に合わせて取り組み、スキルアップを図っていきたい。

来年1月に再度、大

野先生をお招きし、認

知行動療法に関するス

テップアップした講演

やゲートキーパー養成

研修の開催、啓発運動

問 心のスキ

ルアップ教育

とは、認知療

法と認知行動



こころのスキルアップ・トレーニング

吉川 重雄

大震災を受け再生エネルギー政策を 取り入れる考えはあるか

答 持続可能な地域づくりにそういう政策の視点が必要であると考え

問 東日本大震災に伴い東京電力福島第一原発事故が起った。その影響で、日本や世界の国々において原子力に対する考え方を見直す動きが始まっている。私達の生活についても見直しせざるを得ない状況にあり、再生エネルギーに関する施策を積極的に取り入れる考えはあるか。

町長 町では、住宅用太陽光発電システムの補助や公共施設への同設備の設置を進めている。民間事業者によるメガソーラーの誘致も機会があれば検討していきたい。

問 町も借金が積み重なり、今後の行政を思うようにできないのが現実ではないか。再生エネルギーの導入・促進で、疲弊した農村の荒廃地・遊休農地を大きく転換し、町の施策や経済を活性化させることができるのでは。

参事(産業・環境担当)

地形的な条件で導入は難しいが、研究していきたい。

問 「新しい公共」という形で、町民と行政と事業者が一体となつて再生エネルギー政策を推進している飯田市・小田原市・鎌倉市の取り組みをどう捉えるのか。

参事(産業・環境担当) 特筆すべきは、あまり税金を投入しないという点で、持続可能な地域づくりにはそういう政策の視点が必要。参考にすべきと考える。

その他の質問 ○職員の健康管理は万全か



メガソーラー (愛川町)

坂田 よう子

「創年の年」施政方針に沿った 重要5政策の初動体制と展望を伺う

答 新たな観光の核づくり事業
アクションプラン策定委員会を開催

問 今年度「創年の年」、施政方針に沿った観光・子育て支援・健康づくり・廃棄物対策・危機管理対策、重要5政策の初動体制と展望を伺う。

町長 「新たな観光の核づくり事業」は、アクションプラン策定委員会を開催、8月末には計画を策定する。また、役場内に推進本部を設置し、事業実施を図ると共に、事務局とした。オール大磯で地域振興につなげたい。子育て支援は、「子育て卓話」を16回開催し、24名の若い保護者の意見を直接に聞くことができた。この意見

を活かし、今後も積極的に開催したい。「子ども・子育て三法」は、8月に計画検討をスタートさせ、ニーズ調査を開始する。一方で、卓話での要望等、実施できる取組は順次進める。「おあしす24」は、早稲田大学の比較検証や東海大学等との啓発事業を進めている。更に、県と「かながわ健康指導モデル事業」をスタートさせた。県は、「おあしす24」を評価し、県からの保健師派



おあしす24健康おおいそ事業

竹内 恵美子

小6・中3の全国学力・学習状況調査の結果はいつごろ分かるのか

答 結果は夏ごろ分かるのか
公表はしない

問 本町の不登校率は。

教育長 小学校は0.49%、

中学校で27%の出現率。

全国の出現率に比べて

若干高い。

問 中1ギャップの出

現率は。

教育長 客観的なデー

タは把握していない。

問 不登校、中1ギャ

ップの原因は。

教育部長 情緒的混乱、

病気、家庭環境の急激

な変化、友人関係、学

業不振、入学・就学時

の不適應等がある。

問 教育委員会として

今後の対応、対策は。

教育部長 小中学校に

指導協力員、心の教室

相談員、臨床心理士等

を配置する。

問 文科省のほうでは

学校6日制導入の検討

を始めているようだが、

教育委員会はどうか。

教育長 文科省から正

式にはまだ来ていない。

問 全国学力・学習状

況調査の結果はいつご

ろ分かるのか。

教育長 結果は夏ごろ

分かる。公表はしない。

問 教育委員会は結果

を受けて、その後どう

していくのか。

教育長 結果

分析・活用検

討委員会を設

置。成果と課

題を検証する。

問 活用検討

委員会のメン

バーは。



清水 弘子

社会福祉法人恒道園への待機者数は。今後、整備計画はあるか

答 在宅での待機者は38人。整備計画は第6期の計画の中で検討する

問 都市部で特別養護

老人ホームの施設不足

が問題になっている。

町内の社会福祉法人特

養恒道園の待機者数は。

町長 平成25年4月1

日現在の恒道園の待機

者数は95人。既に他の

介護施設に入所してい

る方も含まれ、在宅で

の待機者は全待機者の

うち38人と理解する。

問 入所者の町内の方

は何人か。

今後、特養を整備す

る計画はあるか。

町民福祉部長 100人の

定員で60人ぐらいが町

内。特養については第

6期の計画の中で必要

数を検討していく。

問 認知症対応型通所

介護利用状況及び見込

み数は現在の施設で十

分か。

町長 認知症対応型通

所介護を実施している

事業所は2カ所。利用

状況は2事業の合計利

用定数が22名で、6割

から7割の稼働率で不

足なく対応できている

と認識している。

問 小規模多機能

居宅介護施設は第

5期間内で充実

できるか。

町長 「通い」

「訪問」「宿泊」

の3つのサービスを

を1つの事業所で

行う、在宅介護を

支える介護サービ

スの1つで、期待



関 威國

通学路における

緊急合同点検と安全対策は

答 安全対策が必要な

5箇所を選定し対策案を決定した

問 昨年4月に京都府

亀岡市の通学路で、集団登校中の児童9人と保護者の女性1人の列に車が突入し3人が死亡した。これを受けて全国の公立小学校で通学路の緊急合同点検が実施された。本町の点検結果と安全対策は。

建設経済部長 歩道幅

1m以下の所への設置は通行の支障になるのと考えていない。設置距離は両側で全長2千60mの約44%である。

風疹の緊急対策

問 平塚保健所管内の

策が必要な5箇所を選定し対策案を決定した。

(表1参照)

町民福祉部長 12月31

問 幹線16号線の路肩

をカラー舗装する歩道には、道路標識やカーブミラーのポールがあり、歩行の妨げになっている。移設するのか。

問 生保世帯に接種助

成を100%しない理由は

町民福祉部長 二宮町

町民福祉部長 工事にあわせて関係者と協議

及びお医者さんと調整する中で見送った。

表1 通学路安全対策

場 所	安全対策案	進捗状況
1 幹線8号線 商工会前JRガード北	○5差路路面標示 ○規制標示更新	完了 未、警察
2 馬場こゆるぎの里入 口交差点	○5差路路面標示 ○カーブミラー設置	完了 完了
3 県道63号線 上寺坂バス停付近	○ガードレール設置	完了 県実施
4 幹線16号線 旧高橋ストア~ゆめの 地下道入口	○南側路肩カラー舗装と 横断歩道設置	平成25年度 実施
5 幹線21号線 月京~馬場	○横断防止柵設置	夏休み期間 中施工

鴨立庵整備事業

問 今年度820万円が計

上されているが、手すりは整備されるか。

町長 敷地全体が町の

文化財に指定。新たに加工を加えるには、文化財専門委員会の意見聴取が必要で回答待ち。

鈴木 京子

本当の意味の町民参加の

行政評価を進めないか

答 即効ある答はしないが

考えながら町はやっていく

問 財政を単に厳しい

と言わず、具体的要因を内外に明らかにし、ムダな事業がないかも

含め、町民を主人公に

議論を進める必要があるのでは。

「三位一体の改革の

総括」「臨時財政対策

債の交付税措置の実

績」「国と県の補助、

負担額と率の変化」「一

般財源化の主な事業と

影響」について問う。

町長 三位一体の改革

では、税源移譲が行われたが、地方交付税の

総額は抑制された。

国庫負担金は、児童

手当の率が3分の2か

ら3分の1になるなど、町の負担は増えている。

問 ナショナルミニマ

ムに関係する基準財政需要額の推移はほとんど変っていないので、

トータルで減っている

分をどう補っているか。

政策総務部長 三位一

体の改革の税源移譲で

税収は2億円ほど増え

たが、負担金等は約

1億円の減、3カ年交

付税の不交付団体とな

ったことも厳しい。

今年度、臨

時財政対策債

は6億1千万

円借り、交付

税での償還額

は2億4千万

円である。

ア道を含め、本当の意

味の町民参加の行政評

価を進めないか。

町長 即効ある答はし

ないが、考えていく。

その他の質問

○まちづくり基本計画

の改定内容○役場隣の

サン・ライフ葬儀場計

画○東電跡地マシヨ

ン計画○駅前用地での

議論の仕方○マリア道

の見通し



平成24年度 政務調査費の収支報告

(単位：円)

議員氏名	交付額	支 出 額					支出計	収支差引額 (返還額)	主な支出内容
		①調査旅費 及び研修費	②資料作成 及び購入費	③広報費	④事務費	⑤その他の 経費			
奥津 勝子	120,000	52,787	68,055		11,105		131,947	0	①旅費（松本市・飯網町）ほか ②新聞・雑誌購読料ほか ③消耗品費
片野 哲生	120,000			153,778			153,778	0	③広報紙発行費
坂田よう子	120,000	28,787		96,468			125,255	0	①旅費（松本市・飯網町）ほか ③広報紙発行費
清水 弘子	120,000	45,470	82,399				127,869	0	①旅費（萩市）ほか ②新聞・雑誌購読料ほか
鈴木 京子	120,000	28,787	30,870	77,000			136,657	0	①旅費（松本市・飯網町）ほか ②新聞・雑誌購読料 ③広報紙発行費
関 威國	120,000	61,260	65,881				127,141	0	①研修費（市町村財政分析基礎講座ほか）ほか ②新聞・雑誌購読料ほか
高橋 英俊	120,000	129,297	500				129,797	0	①旅費（松本市・飯網町）ほか ②書籍購入代
高橋富美子	120,000		79,701	113,648	10,226		203,575	0	②新聞購読料・書籍購入代 ③広報紙発行費 ④消耗品費
竹内恵美子	120,000	60,207	2,415	95,893			158,515	0	①旅費（松本市・飯網町）ほか ②書籍購入代 ③広報紙発行費
土橋 秀雄	120,000		58,681		3,852		62,533	57,467	②会議録・新聞購読料 ④消耗品費
二宮加寿子	120,000	34,150	74,941		12,927		122,018	0	①旅費（全国市町村国際文化研修所ほか） ②会議録・新聞購読料ほか ④消耗品費
三澤 龍夫	120,000						0	120,000	
吉川 重雄	120,000	111,522	48,780				160,302	0	①旅費（松本市・飯網町）ほか ②新聞・雑誌購読料
渡辺 順子	120,000	103,417	72,360				175,777	0	①旅費（松本市・飯網町）ほか ②雑誌購読料ほか

※掲載は50音順です。詳細は役場1階情報コーナーにあります。

議会報告会

5月18日 2会場で66名が参加

平成25年度予算の審議を報告する議会報告会を月京会館及び保健センターの2力所で行った。

一般会計予算の修正案を提出するに至った火葬料補助金に対する質疑や駅前用地の活用に対する意見等、町民との建設的な意見交換が行われ、6項目を町に申し送りました。

今後も引き続き、参加者を増やす・わかりやすい資料づくり・説明方法について検討を進める。

主な質問と回答

火葬料補助金

問 財政が厳しい中、個人が負担すべきは負担させたほうがよい。町で補助する内容ではないのでは。

答 町には火葬場がないため、補助している。

問 突然の減額だが、重要なものは議会に事前に提案・協議させるべきではないか。

答 町民の意見を聞くことなく上限5万円にしたいという提案

だったため、議論を深めていく必要があると考えた。今後は、重要なものは協議会に出してもらい、議会で議論を深めたい。

意見 財産がないなど、厳しい家庭が増えてくる。遺族は葬儀場を選べない状況の中では、町に火葬場がない以上、個人負担がないようにしてほしい。

駅前用地の購入

問 駅前の一等地を購入できて良かった。

土地の利活用について、議会での議論が不足しているのではと感じる。駐輪場としての活用や補助金などの財政的な問題も含め、ていねいに議論し、町民に返してほしいが。

答 5月31日に駐輪場対策協議会が開かれる。丁寧に進めていかなければならない。納得のいく結論を導き出す必要があると考えている。

問 ほとんどが使われていない。学校などには通信不能の状況のものもある。積極的に活用方法を考えしてほしいが。

答 町に申し入れる。

通学路の安全点検

問 歩道のあるバス通り（幹線21号線）に

横断歩道が少ないこと、歩道の切り下げのないところが何箇所かある。工事発注を議会で取り上げてもらいたい。

答 通学時は横断歩道でなく、信号を渡ることになっている。町から地域要望に応じて予算化したと聞いている。

介護ボランティアポイント制度

問 どのような制度か。

介護ボランティアをすると、将来自分に還元されるのか。

答 65歳以上の方が介護施設などでボランティア活動するとポイントになり、ためて使えるようになるもの。詳しくは6月議会後に報告がある。町では来年度スタート予定。

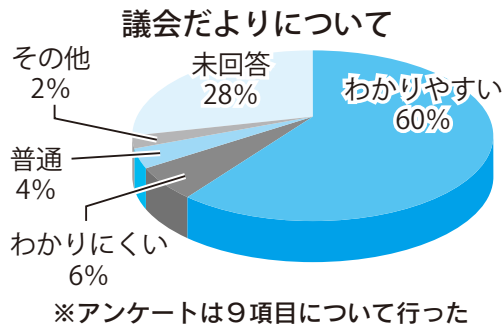


議会報告会の開催趣旨を説明（月京会館）

アンケート結果

感想	良かった	普通	良くなかった	未回答
	7	14	1	2

来場者数 (アンケート回答者数)	合計	男性	女性	男女 未回答
月京会館 (午後7:00~8:30)	37 (30)	31 (23)	6 (4)	— (3)
保健センター (午後7:00~8:30)	29 (23)	15 (12)	14 (9)	— (2)



答 議会に決算報告は出ている。

問 補助金の会計報告を町や議会が必ずエックス、精査をお願いしたいが。

観光協会への補助金

問 町の不妊症対策について教えてほしい。

答 今年度から不育症治療に10万円を限度に3名分を予算化。特定不妊症の治療には130万円がついている。

不妊症対策事業

問 町の不妊症対策について教えてほしい。

答 今年度から不育症治療に10万円を限度に3名分を予算化。

私立保育園の立地

問 津波予測のハザードマップでは、サンキッズ大磯保育園が浸水するのではないかと心配だが。

答 マップは県作成で、計画では浸水しないと予測している。新しい園舎になると、園舎の屋上は15〜16mの高さになる。

防犯灯整備・維持管理

問 整備の内容は。維持管理は自治会が行う方向なのか。

答 町全体で3千750本。うちLEDは69本。自治会での維持管理は検討したいという段階で、まかせるまでに至っていない。

万が一ゆるぎの森の保証金

問 国際学園からの保証金2億円はどうか。

答 契約を改め、3月29日に1億8千万円が町に振込まれた。

アンケートに寄せられた主な意見・感想（19名・29件）

- 意見は議会内部で検討し、議会審議の際に反映してほしい。
- 意見交換はともわかりやすく、よかった。
- 町民が声を伝えることのできる貴重な機会。続けてほしい。
- 時間が短い。せめて2時間としてほしい。
- 同じ人だけ質問している。みんなの意見を聞く。
- わかりやすく、簡明に、くどくなっても町民には丁寧に説明を。
- 議員全員が1回の口を開けばもっと楽しい。
- 予算審査の説明がだらだらしてわかりづらい。もっと簡潔に。
- 議員の演説を聞く場ではなく、もっと意見交換すべき場にしてほしい。
- 対象を明確にし、たくさんの人が集まりやすい日に設定を。
- 町民参加を増やすため、検討が必要。告知をもう少ししてほしい。
- 配付資料は文字が小さい、レイアウトに工夫が必要。
- 資料が分かりやすくてよかった。
- 議会だよりで、緑越明許などわからない言葉には説明を加えて欲しい。
- 前回の意見への町の回答を作成した資料はよかった。
- 議員側で町民に訴えたいことは、簡条書きにして書面で出すべき。
- 議会報告会の意見、提言、要望等の町からの回答が遅い。もう少し早くバツクを。
- 防犯灯はLED化で新設するだけでなく、既設のメンテナンスも至急行う必要がある。(30年放置)
- 葬儀場建設でトップ会談が継続されている。町の買い取りを事業者に訴えてほしい。
- ゴミの説明会は町内に関わらず、時間で参加できる所に出られたらいい。夜や土日等の開催があるなら、広報や町の掲示板に日程を掲示してはどうか。
- 報告会は開かれた議会でも良い方向だ。

町への申し送り項目

町への回答については、次回の報告会時にお知らせし、議会だよりに掲載します。

- MCA無線の活用
- 救急車などのアナウンスの改善
- 放課後子ども教室の場所の確保
- 脱原発の取り組み
- ごみ分別の説明
- 子どもたちの防災教育

昨年11月の議会報告会 いただいた意見等への町の回答

町道幹28号線道路整備 事業の進捗

意見 月京地区における町道幹28号線道路整備事業の進捗状況は。

回答 用地買収で約6割を取得した。未買収地は交渉していく。H25年度は劣化が著しい車道部舗装の打ち替え工事を予定。

放課後子どもプラン

意見 大磯小学校体育館が使用できない。放課後に子ども達がゆつくりで

きる専用場所を確保してほしいが。

回答 耐震工事中は、学校が定める時間まで体育館と校庭が使用できる。

専用場所の確保では、教室は学校運営上の課題があるので、課題の整理等学校と話し合っていく。

生活交通確保対策事業 コミバス路線検証

意見 コミュニティバスは不便な地域や路線バスの少ない所へ優先的に回

すよう、路線を検討すべきでは。

回答 町では乗降データを基に、路線の検討を行っていく。交通空白地域は、車両が進入できない等の地区の状況を踏まえ、新たな公共交通手段の調査・検討を行っていく。

葬儀場建設計画

意見 公聴会開催により小委員会から助言提案を受けた。事業者の助言提案に対する説明会は体面をなしていない。事業者に指導書を提出しないではないが。

回答 町は、まちづくり条例の手続きにより助言提案を行い、次に町民からの意見書などを反映し、事業者へ指導書を交付する手続きをしていく。

意見 法的には規制できないが、大磯町全体として考えるべきでは。

回答 建設を制限できない

いが、周辺環境に調和した建物となるよう指導する。他の用途への転換や代替地の検討など交渉も続けていく。

県道大磯停車場線拡幅

意見 小学校の登下校及び防災の避難通路であり、歩道を2〜3mに広げてほしいが。

回答 大磯町バリアフリー基本構想で整備を要する道路に位置付けられており、道路管理者の県へ要望していく。

役場本庁舎の耐震

意見 役場は築何年か。コントロールセンターとして、現状のままでは済まないと思うが。

回答 本庁舎は築42年が経過。公共施設全体の現状を整理した白書を作成し、本庁舎も含め、町民参加で今後のあり方を検討していく。

たかとり幼稚園排水

意見 北側の排水が悪く修繕工事をしたが、大雨のたびに園舎に水が入っていないか。

回答 今年3月までに、職員室西側の中庭にある排水設備の修繕工事を行い対応を図った。

給食食材の産地

意見 給食食材に静岡県以西の食材を使ってもらえることができるか。

回答 季節毎に入荷可能地域の旬の食材を取り入れた献立しており、静岡県以西の食材も取り入れられている。地産地消で地元食材も積極的に取り入れている。

公共施設のLED化

意見 町の施設をLEDに替えてはどうか。

回答 平成25年度中に本庁舎、保健センターの蛍光灯をLED管へリース

方式を採用して交換予定。その実績確認後、他の公共施設もLED化を進めていく。

脱原発法制定の検討・TPPへの対応

意見 脱原発法の制定の動きがあり、自治体でも取り上げてほしい。TPP参加は心配だが。

回答 これらの問題は、国での議論・交渉等が行われており、町は動向を注視していく。

公共施設へのソーラーパネル設置

意見 大磯小学校体育館の耐震工事に併せてソーラーパネルを設置してほしいが。

回答 今回の耐震補強工事及び老朽化に伴う改修では設置はしない。H22年度に小中学校及び幼稚園の校舎屋上にパネルを設置した。

議会スナップ



6月27日 大磯消費者の会と一般会議を開催
消費者行政の充実について



6月27日 大磯建設協会と一般会議を開催
大磯建設協会の現状について

◆ 神奈川県最低賃金改定等についての陳情

◆ 子どもたちにゆたかな学びを保障するために、少人数学級の推進などによる定数改善、教育予算の増額、義務教育費国庫負担制度2分の1復元を求める陳情

机上配布となった陳情



6月14日 大磯小学校体育館
耐震改修工事完了を確認

陳情・請願

町政などへ意見や要望があるときは、誰でも陳情書や請願書（議員の紹介が必要）を議会に提出することができます。

詳しくは議会事務局にお問い合わせください。
61-4100（内線281）

提出の締め切り
（9月定例会分）
8月22日（木）
午後5時まで

決算特別委員会

- 9月17日（火） 全会計説明
- 18日（水） 総務関係
- 19日（木） 建設関係
- 24日（火） 文教関係
- 25日（水） 福祉関係

9月定例会

- 9月2日（月） 議案上程等
- 10日（火） 決算総括質疑
- 12日（木） 一般質問
- 13日（金） 一般質問
- 10月2日（水） 委員長報告等

※SCN(ケーブルテレビ)にて放映されます
生放送は9:00～議会終了まで
再放送は当日19:00～

SCN113(地上デジタル)にて放送
(放送チャンネルが変更になりました)

【編集後記】

梅雨が明け、夏まつりや花火の季節となりました。

さて、先日の参議員選挙は投票に行かれましたか。一人ひとりの一票がこの国を作りま

す。
町議会の任期も折り返し、このメンバーで最後の編集です。さまざまなご意見ありがとうございました。
暑い夏、どうぞ熱中症にお気をつけてお過ごしください。

議会だより編集委員

- 委員長 鈴木京子
- 副委員長 二宮加寿子
- 委員 片野哲生
- 高橋富美子
- 高橋英俊
- 関威國
- オブザーバー 奥津勝子
- 議長 渡辺順子
- 副議長 奥津勝子